

案件化調査：防災・災害対策分野

インドネシア 防災・環境保全及び環境再生技術の展開・普及可能性調査

企業・サイト概要

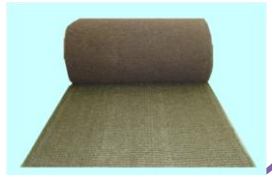
- 提案企業：多機能フィルター株式会社・国立大学法人山口大学共同企業体
- 提案企業所在地：山口県
- サイト・C/P機関：バリ島北部バトゥール山麓 ・ 国立大学法人山口大学、ウダヤナ大学

インドネシアの開発課題

- 地震、洪水、噴火などの自然災害が頻発し、また、大規模な資源開発による森林破壊も拡大している。
- 防災・環境修復への対応に必要な人材が足りず、インフラや技術面も未整備である。

中小企業の技術・製品

- 当該企業は、豪雨・洪水被害あるいは火山の噴火による荒廃地の環境修復ニーズに対応可能な防災・環境保全に関するコア技術を有する。
- 「多機能フィルターシート」及び「バッグ」は、土壌保全及び緑化に優れた能力を有する。



提案されたODA事業及び期待される効果

- 草の根技術協力事業による地域主体の国際協力の取り組みの実現と広範な市民参加の促進
- 草の根・人間の安全保障無償資金協力事業による事業実施周辺住民の生活改善・生計向上への貢献
- 日本NGO連携無償資金協力事業による対象地域住民の防災・環境保全に対する意識向上

日本の中小企業のビジネス展開

- 対象国の関係組織から信用を築きながら、現地での資材調達及び人員雇用による製造・生産体制の確立を図る。

